

高梁川流域 キッズ

たかはしがわりゆういき

高梁川流域の

し て い ぶ ん か ざ い し せ き

指定文化財(史跡)

ちょうふくじうらやまこふんぐん

長福寺裏山古墳群

新高総早倉矢井浅里
見梁社島敷掛原口庄
市市市町市町市町

笠岡市



場所

かさおかしはしりてやまぐち
・笠岡市走出、山口



時代

こふんしだい
・古墳時代



指定年月日

しょうわ
・昭和38(1963)年
12月25日



所有

かさおかし
・笠岡市



この史跡について

ちょうふくじうらやまこふんぐん せい き つく こふんぐん げんざいし
長福寺裏山古墳群は、5世紀に造られた古墳群です。山の上に、現在知られているだけでも11
き こふん てんざい
基の古墳が点在しています。これまでに、しょうわ へいせい はくつちようさ おこな
昭和36(1961)年と平成9年~12年に発掘調査が行わ
れ、はにわ すえき てつき ふたづかこふん ぜんちよう ぜんぼうこうえんふん
埴輪や須恵器、鉄器などが見つかりました。そのうち、双つ塚古墳は全長60mの前方後円墳
で、い がさちいき もつと こふん
井笠地域で最も大きい古墳です。

げんざい こ だい おか こうえん いかく ゆうほどう せいび きがる けんかく
現在では、「かさおか古代の丘スポーツ公園」の一角として遊歩道が整備され、気軽に見学す
ることができます。